

科目名	地理A	単位数	2単位	学科・学年	全学科1年生の選択者																																							
使用教科書	「高等学校 新地理A」(帝国書院)		副教材等	「新詳高等地図」(帝国書院)																																								
学習目標	<p>○ みなさんは、本校で1年次に「地理A」か「日本史A」(選択)、2年次で「世界史A」を学びます。そして3年次には、総仕上げとして「現代社会」を学習します。</p> <p>○ 「地理A」では現代世界の様々な課題を地域性を踏まえて考えるとともに、地理的な見方や考え方を身につけて、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養うことを目標としています。</p> <p>○ 人間は地球上の様々な地域で生活しています。それぞれの地域における、自然・社会環境などの背景を知り、地球的課題の解決に向けて一緒に考えていきましょう。</p>																																											
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、定期考査ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">①関心・意欲・態度</td> <td>授業に臨む姿勢、発表、課題提出などの状況を評価します。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断 (地理・歴史的な見方、 考え方)</td> <td>地理的認識の上で、社会の様々な問題に対して、自分なりの見方や考え方ができるかどうか、また、自分自身の問題として考えることができるかどうかをみます。</td> </tr> <tr> <td>③技能・表現 (表現・処理)</td> <td>資料をもとにして分析を行うとともに、そこから導きだされる結論に対して自分自身の意見を述べるができるかどうかをみます。</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td>「地理A」の基礎となる地形や産業の知識についてみます。</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>学習態度や状況を観察します。</td> </tr> <tr> <td>課題提出</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>必要に応じて準備します。</td> </tr> <tr> <td>ノート提出</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>○</td> <td>学期に1回程度提出してもらいます。</td> </tr> <tr> <td>テスト</td> <td>—</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>小テスト・定期テストを実施します。</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>○ 学習の過程で自己評価を実施します。自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう。 ※チェック項目の例・・・授業に対する理解、授業態度、提出物の提出期限厳守など</p>					①関心・意欲・態度	授業に臨む姿勢、発表、課題提出などの状況を評価します。	②思考・判断 (地理・歴史的な見方、 考え方)	地理的認識の上で、社会の様々な問題に対して、自分なりの見方や考え方ができるかどうか、また、自分自身の問題として考えることができるかどうかをみます。	③技能・表現 (表現・処理)	資料をもとにして分析を行うとともに、そこから導きだされる結論に対して自分自身の意見を述べるができるかどうかをみます。	④知識・理解	「地理A」の基礎となる地形や産業の知識についてみます。		評価方法\観点	①	②	③	④		学習状況観察	◎	—	—	—	学習態度や状況を観察します。	課題提出	○	◎	◎	○	必要に応じて準備します。	ノート提出	◎	—	—	○	学期に1回程度提出してもらいます。	テスト	—	◎	◎	◎	小テスト・定期テストを実施します。
①関心・意欲・態度	授業に臨む姿勢、発表、課題提出などの状況を評価します。																																											
②思考・判断 (地理・歴史的な見方、 考え方)	地理的認識の上で、社会の様々な問題に対して、自分なりの見方や考え方ができるかどうか、また、自分自身の問題として考えることができるかどうかをみます。																																											
③技能・表現 (表現・処理)	資料をもとにして分析を行うとともに、そこから導きだされる結論に対して自分自身の意見を述べるができるかどうかをみます。																																											
④知識・理解	「地理A」の基礎となる地形や産業の知識についてみます。																																											
	評価方法\観点	①	②	③	④																																							
	学習状況観察	◎	—	—	—	学習態度や状況を観察します。																																						
	課題提出	○	◎	◎	○	必要に応じて準備します。																																						
	ノート提出	◎	—	—	○	学期に1回程度提出してもらいます。																																						
	テスト	—	◎	◎	◎	小テスト・定期テストを実施します。																																						
履修上の注意	<p>(1)「地理A」では、様々な情報や資料などを扱います。日ごろから、新聞、雑誌、インターネットなどを通して、現在の様々な情報や資料に対して興味・関心を持ちましょう。</p> <p>(2)新聞はできるだけ毎日、目を通すようにしましょう(新聞は職員室、図書室でも閲覧できます)</p> <p>(3)授業では、黒板に板書したりプリントを配布したりします。担当の先生の指示に従って、ノートやファイルとじなどを準備して下さい。</p>																																											

学期	月	学 習 内 容	時 数	学習のねらい	学習活動(評価方法)
1 学 期	第 1 部 世界の諸地域の姿と 地球的課題		54		
	4 5	1 章 地球儀や地図からとらえる 現代社会 1 節地球上の位置と国家 2 節グローバル化が進む世界	7	水陸分布、緯度と経度、時差、国境、領土などについて学習し、私たちの生活との関わりを考えていきます。	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【中間テスト】
	5 6	2 章 人間生活を取り巻く環境 1 節人々の生活と地形 2 節人々の生活と気候 3 節人々の生活と産業・文化	10	国家同士の結びつき、通信、人口移動、国際貿易などから、人々の地球規模の活動が活発になっていることを学習していきます。	
	6 7	3 章 世界の諸地域の生活・文化 1 節中国の生活・文化 2 節韓国の生活・文化	8	世界の諸地域の生活・文化の学習を通して、異文化への理解を深めていきます。	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【期末テスト】
9	3 節東南アジアの生活・文化 4 節南アジアの生活・文化	5	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【中間テスト】		
10 11	5 節中央アジア・西アジア・ 北アフリカの生活・文化 6 節サハラ以南のアフリカの 生活・文化 7 節ヨーロッパの生活・文化	8	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【期末テスト】		
11 12	8 節ロシアの生活・文化 9 節アングロアメリカの 生活・文化 10 節ラテンアメリカの生活・文化 11 節オーストラリアの生活・文化	10			
3 学 期	1 2	4 章 地球的課題と私たち 1 節複雑のからみ合う地球的課題 2 節世界の環境問題 3 節世界の資源・エネルギー問題 4 節世界の人口問題 5 節世界の食料問題	6	環境問題や資源・エネルギー問題、人口問題など、地球規模で考えるさまざまな課題の解決の道を考えていきます。	【学習状況観察】 【課題作成・提出】
	第 2 部 身近な地域の課題		6		
	2	1 章 身近にあるさまざまな地図 2 章 日本の自然環境と防災 3 章 身近な地域の課題と地域調査	6	一般図と主題図、GPSなどについて理解するとともに、火山や地震など防災についても学びます。	【学習状況観察】 【課題作成・提出】 【自己評価】 【ノート提出】 【学年末テスト】